音楽科の学習

音楽の授業では、表現や鑑賞の幅広い活動を行います。

小学校で身に付けた、音楽的な見方や考え方を働かせながら、

生活や社会の中にある「音や音楽、音楽文化」と豊かに関わる資質・能力を 身に付けられることを目指します。

「心を育てて感性を磨く」、1年間を通してそんな音楽活動を行えるよう、精一杯取り組みましょう。



1. 主な授業の学習活動 ※昨年度1年生の例

(1) 歌唱 … 校歌、二部合唱、三部合唱、民謡体験 など

(2) 器楽 … リコーダーによる合奏、体を使ったリズムアンサンブル、和楽器の演奏 など

(3) 創作 … タブレット端末を使った旋律づくり(作曲) など

(4) 鑑賞 … 映画音楽、器楽合奏、歌曲等の鑑賞 など

2. 授業で準備するもの

□教科書2冊(1年・器楽) □合唱曲集「心のコーラス」 □筆記用具 □小学校で使用したソプラノリコーダー(入学後、学校で保管します)

※記名を忘れずに!

※リコーダーをきょうだいや親戚にゆずった、という人は先生に相談してください。

3. 音楽の授業で心がけてほしいこと

靴をそろえよう …… 廊下にクラス全員の靴をきれいにそろえることは、心を磨く第一歩!

メモを取る習慣を …………… 社会に出ても必要な大切な習慣。気付きがあればすぐ楽譜、プリントに。

「聴く」「話す」「書く」の流れ … 鑑賞時はまず自分の心と「対話」。始めはじっくり聴く習慣を。

仲間を大切に … 前後左右の近くの人と、感じ取ったものについて話せるようになろう。

4. 評価 (成績の出し方)

知識技能	歌唱テスト、器楽発表の様子、創作の提出作品 など
創意工夫・聴く力	表現活動の様子、ワークシートの記述やメモの内容 など
学びに向かう力	活動の取り組みの様子、ワークシートの記述など

定期テスト(中間・期末)はありません。1回1回の授業が勝負!



5. 感染症対策

感染防止対策を取りながら活動を行います。そのときの感染状況に応じ、授業の内容を変更していきます。

《対策例》

- ・マスク着用しながらの歌唱 ・リコーダー演奏に代わり、打楽器演奏
- ・距離を取り、同方向に並んで行う合唱練習 ・共用する楽器の消毒(授業後)